



公約の実現に全力をあげます

〈子育て無償化・4つのゼロ 安心して暮らし続けられる掛川に〉

市議会議員選挙で共産党議員団は残念ながら2人から1人へと1名減となり、議会運営でも大幅に発言権を失う結果となりました。複数議席を回復したこの4年間で、数多くの請願採択や意見書提出に力を尽くし、ごみ処理や風力発電計画など、大きな政策の転換も勝ち取ってきただけに、この実績をしっかりと市民に伝えきれなかった力不足を反省するとともに、私と大井に寄せられた期待を受けとめ、公約の実現に向け、1人でできることを模索します。

60%を切った投票率の低さに見られる無関心の広がり、民主主義の危機です。実績や政策に踏み込んだ政治的な論議が有権者特に若い皆さんに届かないのもひしひしと感じます。紙媒体は読まない、短い動画しか見ない、市議は政治性がないほうがいい。(議員は政治家の端くれなのですが...)市長と議員が一緒になって選挙運動しているのも疑問でした。二元代表制と言いつつ互いに応援しあう仲では、チェック機能の発揮は期待薄です。

今回の結果で自民党の創世会が安定多数(12/21)の議会になりました。創世会が議会の方向を決めます。その創世会は3期以上は2人だけで、あとは新人5人と2期生5人です。多数会派であることで、主だったポストが会派内で配分されます。

今回新人議員研修を傍聴して勉強をし直しました。8年前、ちんぷんかんぷんだった事柄がなるほどとやっとわかったこともありました。3期目も私は勉強を続けたいと思っています。

これからの通信の発行や議会報告の在り方等は、配付に協力してもらっている皆さんと話し合いながら決めて行く予定です。

憲法フェスタに参加

今年も憲法記念日の5/3に、三の丸広場で「憲法フェスタ」が開催されました。戦後80年、憲法で非戦を誓ってから78年です。



80年間、他国の人を戦争で殺さなかった、他国の人から戦争で殺されなかった日本の歴史は、“80年前の戦争の惨禍を二度と繰り返さない”との決意を込めた平和憲法によって維持されたのです。

平和のための軍拡はありえません。

消費税減税大賛成ですが、財源をきっちり大企業や富裕層への負担を求め、軍事費を削ることづくらはなければ、他の医療・福祉・教育などの切り捨てとセットになりかねません。将来を見据えて農業を守り、自給率を上げる施策こそ大事なのに、この異常なお米の値上がりも備蓄米放出・輸入と付け焼き刃的で展望がありません。

消費税減税を巡る各党の提案

政党	提案	財源
共産	緊急に一律5%に減税し、消費税廃止をめざす	大企業・富裕層の行き過ぎた減税・優遇をただし、恒久的な財源をつくる
立民	1年間、食料品の税率を0%に引き下げ	赤字国債に頼らない財源を検討
維新	2年間、食料品の税率を0%に引き下げ	税収増加分で確保。医療費4兆円削減と一体
国民民主	時限的に一律5%に減税	赤字国債を発行
れいわ	消費税を廃止	赤字国債を発行
公明	消費税減税も検討材料の一つ	社会保障の充実と矛盾しないよう検討
自民	現金給付案が頓挫。消費税減税には踏み切れず	消費税は社会保障の重要な財源

一部のお金持ちだけが潤う政治の歪みを正し、国民生活を守るのかが問われる大切な選挙です。政治を変えないと暮らしが変わりません。私は当たり前の幸せは政治を変えないと手に入らないと思っています。

7月に控えている参議院選挙は、トラップ言うなりの軍拡・戦争をする国づくりにストップできるのか、

歪みを正して民主主義・平和と生活を守ろう

今年の春は一斉でした。花が咲き終えた後は若葉がキラキラの初夏です。

